

## ビジュアルバータイマー VBT10

### 取扱説明書

このたびは、ビジュアルバータイマーVBT10をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は保証書を兼ねています。すぐにお手にできる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。



**アンケート実施中**  
http://kj-q.com  
抽選で謝礼を進呈いたします  
※PC、スマホ、タブレットのみ対応

[セット内容]  
・VBT10本体  
・取扱説明書(保証書付)

- 製品の見直しなどのため、仕様・価格・デザインその他は予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本製品は、日本国内専用です。This product is for use only in Japan.
- 本書の作成には万全を期していますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
- キングジム、KING JIM、ビジュアルバータイマーは株式会社キングジムの商標または登録商標です。

## 保証規定

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店、または取扱店までお持ちください。当社が無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご転居やご贈答品等でお買い上げ販売店に修理をご依頼にされない場合には、キングジムお客様相談室へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
  - (1) 使用上の誤りや、お客様による修理または改造による故障および損傷
  - (2) お買い上げ後の浸(冠)水、塩害、液体かぶり、落下、衝撃、砂(泥)入り、圧力等による故障および損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - (4) キングジム製品以外の消耗品や部品の使用に起因して生じた商品の故障および損傷
  - (5) 本保証書の提示がない場合
  - (6) 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名の記入および販売店印のない場合、または購入日が証明できるものがない場合
  - (7) お買い上げの商品が、使用後に有償無償を問わず譲渡されたもの(中古品)であった場合
  - (8) 本体内蔵部品の消耗、磨耗、損傷
- 同梱付属品、別売品の保証、修理は承っておりません。
- 保証期間内であるか否かにかかわらず、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、お客様が商品を使用することによって発生した直接損害または間接的もしくは波及効果による損害、データ・プログラムその他の無体財産に関する損害、使用利益、および得べかりし利益の損失等に対して、当社は一切責任を負わず、また当社に故意または重大な過失がある場合には、商品代金を限度額としてのみ、これを賠償する責を負うものとします。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。  
※本保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものではありません。従って本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## アフターサービスについて

### ■保証書

保証書は販売店名・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

### ■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なきときは、ご要望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に代えさせていただきます場合がございます。

### ■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム製品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー  
**お客様相談室 ☎0120-79-8107**

FAXからの場合 **0120-79-8102**  
携帯電話からの場合 **0570-06-4759** ※通話料お客様負担  
受付時間：平日(月～金曜日)午前9:00～午後5:00

## 株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031  
https://www.kingjim.co.jp/

## 安全上のご注意 (必ずお守りください!)

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。  
本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

●次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。

⚠ は、必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

### ⚠ 危険

この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。

- ⊘ 高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎下)、高温多湿な場所やほこりの多い場所での本製品の使用や放置、保管をしないでください。発熱・破裂・発火の原因となります。
- ⊘ 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠ 電池はお子様飲み込まないように、手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むと大変危険です。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠ 電池の内容液が目に入ったときは、失明などの障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。

### ⚠ 警告

この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

- ⊘ 直接日光の当たる場所、暖房器具の近くに置かないでください。
- ⊘ 指定している電池以外は使用しないでください。
- ⊘ 本製品を分解、または改造しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- ⊘ 本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⊘ ペースメーカーなどの医療機器を装着した人にマグネット部を近づけることは、大変危険ですのでおやめください。医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。

⚠ 電池は極性通りに入れてください。間違った極性で入れた場合、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。

⚠ 電池の内容液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流してください。

⚠ 本製品を長時間使わない場合や、電池を使い切った場合は、本体から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂、発火させるおそれがあります。

### ⚠ 注意

この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

⚠ 万一、本製品または本製品の一部分が破損した場合、そのまま使用せずすぐに使用を中止してください。

## 取り扱い上のご注意

- 本製品を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあります。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 本製品を拭く際は、乾いた柔らかい清潔な布をお使いください。ベンジン、アルコール、シンナーなどの化学製品は使用しないでください。
- 本製品のマグネット部には強力な磁石が使用されています。パソコンなどの電子機器・時計・磁気カードのような、磁気の影響を受けるおそれのあるものを近づけないでください。
- 液晶画面は見る角度によって、表示が薄くなる場合があります。
- 液晶画面を強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃を与えたり、強くこすったりしないでください。傷の発生や破損の原因となることがあります。
- 液晶画面を拭いたりして圧力を加えたり、乾いた布で拭いたことによる静電気によって、黒い線やシミが発生することがありますが、しばらく放置することで元に戻ります。
- 本製品は防水・防塵仕様ではありません。

## 電池交換について

- ① 本体表面の電池蓋の刻印に沿って電池蓋をスライドして開けます。
- ② +と-の極性表示に合わせて、単4形アルカリ乾電池(別売)2本をセットします。

### MEMO

- 電池交換の際は、まず右側の電池を外してから、左側の電池を右側にスライドさせて外してください。
- 電池ボックスの左側には飛び出し防止の突起があるため、電池の出し入れはできません。必ず右側から出し入れをしてください。



●電池が消耗してくると、表示が薄くなったり誤作動が発生する場合があります。故障かな?と思ったら電池交換をお試しください。

### !! ご注意 !!

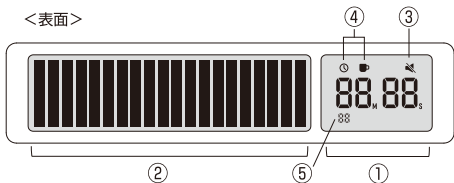
- 電池の+と-の向きを間違えないように注意してください。
- 新しい電池と使用済みの電池、または種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

## 主な仕様

外寸	約132(W)×21(D)×29(H)mm	
質量	約56g(乾電池を含みます)	
表示方法	液晶デジタル タイマー桁数:4桁 目盛り個数:20個	
タイマー	通常計測	カウントダウン:最大計測時間99分50秒 カウントアップ:最大計測時間99分59秒
	リピート計測	カウントダウン:最大計測時間99分50秒 リピート数:作業時間:最大99回 休憩時間:最大98回
アラーム作動時間 ※消音切り替え可能	通常計測	約10秒
	リピート計測	計測切り替わり時:約3秒 計測完了時:約10秒
電源	単4形アルカリ乾電池×2本(別売)	
電池寿命 ※使用条件により異なります	約2年間(1日10秒×3回アラーム作動時)	
動作環境	温度5~35℃ 湿度30~80%(非結露)	
保存環境	温度-10~55℃ 湿度5~80%(非結露)	
セット内容	VBT10本体/取扱説明書(保証書付)	

## 各部の名称と説明

<表面>



### ①タイマー液晶

計測時間や、各種アイコンを表示します。

### ②目盛り液晶

計測時間の進行状況を20個の目盛りで表します。右から左に減少、左から右に増加します。

#### MEMO 1目盛りが表す時間について

- カウントダウン時: 設定時間に準じます。例えば60分を設定した場合、1目盛りあたり3分です。(60分÷20個)
- カウントアップ時: 1目盛りあたり約5分です。(最大計測時間99分59秒÷20個)

### ③消音アイコン

消音切り替えスイッチの位置が のときに点灯します。

### ④作業時間・休憩時間アイコン

リピート計測モード時に点灯し、作業時間と休憩時間のどちらを設定・計測中か示します。

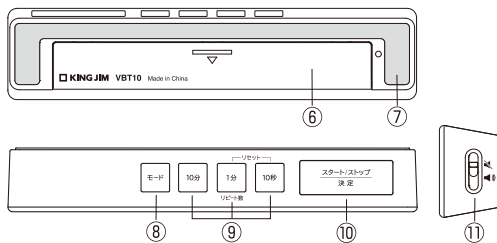
- : 作業時間アイコン
- : 休憩時間アイコン

### ⑤リピート数

リピート計測モード時に点灯し、作業時間の残りリピート数を示します。

### ⑥電池蓋

<裏面、ボタン・スイッチ面>



### ⑦マグネット

冷蔵庫や金属面などへ貼り付けが可能です。

### ⑧モードボタン

通常計測モードとリピート計測モードを切り替えます。  
※別モードで時間設定中の場合、モード切り替えをしても設定画面は維持されます。  
※計測中はモード切り替えができません。

### ⑨時間設定ボタン

- ・計測時間を設定します。長押しすると早送りされます。
- ・ の同時押しで、設定値をリセットします。
- ・リピート計測モードでは、 はリピート数設定ボタンとしても機能します。

### ⑩スタート/ストップボタン

- ・計測の開始や一時停止ができます。
- ・リピート計測モードでは、決定ボタンとしても機能します。

### ⑪消音切り替えスイッチ

アラームとボタン音の有無を切り替えます。

## 操作説明 ①通常計測モード

### モードの説明

時間のカウントダウンとカウントアップができます。  
タイマーの数字だけでなく、視覚的にも残り時間が分かります。



### ●カウントダウン(例:60分を計測する場合)

1. を押し、初期画面を表示します。  
初期画面でない場合、 の同時押しで画面をリセットします。



2. を6回押しして「60分」を設定します。

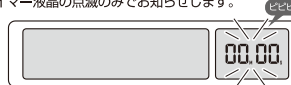


3. でカウントダウンを開始します。



4. 計測が完了すると、アラームとタイマー液晶の点滅でお知らせします。

で停止または約10秒放置するとアラームが消え、計測直前の設定画面(2.)に戻ります。  
※消音時はタイマー液晶の点滅のみでお知らせします。



### ●カウントアップ

1. を押し、初期画面を表示します。  
初期画面でない場合、 の同時押しで画面をリセットします。



2. でカウントアップを開始します。



3. 最大計測時間の「99M59S」に達すると、アラームとタイマー液晶の点滅でお知らせします。 で停止または約10秒放置するとアラームが消え、初期画面(1.)に戻ります。

※消音時はタイマー液晶の点滅のみでお知らせします。



## 操作説明 ②リピート計測モード

### モードの説明

作業時間と休憩時間のカウントダウンを指定回数繰り返します。  
勉強や運動の時間管理や「ポモドーロ・テクニック」などの集中メソッドにも活用できます。

### リピート数の仕組み

※リピート数=10回の場合



・作業時間の間に休憩時間が1回は含まれる仕組みです。  
つまり、作業時間の-1回が休憩時間のリピート数となります。

例: 作業時間のリピート数が10回の場合、休憩時間の繰り返しは9回  
作業時間のリピート数が1回の場合、休憩時間は計測せず完了

・計測の最後は作業時間で完了します。

### 「リセット」と「オールリセット」

リピート計測モードでは、2種類のリセット方法があります。

・リセット

同時押しで、一つ前の操作画面に戻ります。

・オールリセット

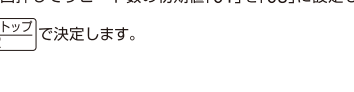
同時長押しで、初期画面まで戻ります。

### ●リピート計測(例:作業時間:30分/休憩時間:10分/リピート数:3回を計測する場合)

1. を押し、初期画面を表示します。  
初期画面でない場合、 の同時長押しで画面をオールリセットします。
2. を3回押しして作業時間「30分」を設定し、 で決定します。  
※時間設定ボタンを押すとともに数字が点滅します。  
以降、数字が点滅している状態ではモード切り替えができません。
3. を1回押しして休憩時間「10分」を設定し、 で決定します。



4. を2回押ししてリピート数の初期値「01」を「03」に設定し、 で決定します。



5. で計測を開始します。

作業時間と休憩時間の切り替わり時は、約3秒のアラームとタイマー液晶の点滅でお知らせします。

※消音時はタイマー液晶の点滅のみでお知らせします。

